

## 令和2年度 第2回 岐阜県地方独立行政法人評価委員会（看護大学関係）

### —— 議 事 要 旨 ——

- 1 日 時 令和2年8月17日（月） 13:00 ～ 14:00
- 2 場 所 Web会議（事務局：県庁7階 労働委員会会議室）
- 3 出席者  
[委 員] 中島委員長、地守委員、富田委員、渡部委員  
[専門委員] 青木専門委員、山岡専門委員  
[法 人]（公立大学法人岐阜県立看護大学）黒江理事長、土井事務局長  
[設立団体]（岐阜県）兼山健康福祉部長、堀健康福祉部次長  
森医療福祉連携推進課長、若原看護対策監、竹内看護係長  
ほか
- 4 議 事 等  
[議 題 1] 令和元年度財務諸表について  
[議 題 2] 利益処分について  
[議 題 3] 令和元年度業務実績に関する評価について  
[議 題 4] 第2期中期目標期間（見込）業務実績に関する評価について
- 5 配布資料 次第、名簿、資料1-1、1-2、参考、2-1、2-2、3-1、  
3-2、3-3、4-1、4-2、4-3
- 6 議事要旨

## 議事概要 看護大学関係

[審議事項：議題 1 及び議題 2]

公立大学法人岐阜県立看護大学の令和元年度財務諸表について

公立大学法人岐阜県立看護大学の利益処分について

資料（看大）1-1 ～ 資料（看大）2 に従い事務局及び法人から説明

### 質疑応答

【富田委員】

財務指標において、学生 1 人当たり教育経費及び教員 1 人当たり研究経費は高いほうが望ましいとされている一方で、経営努力として研究費を抑制するとなっているが、どのような考えか。教育・研究の質は落とさず、経営努力で研究費が下がったという考え方でよいか。

また、平成 28 年度の学生 1 人当たり教育経費がそれ以降の年度と比べて高い理由はなにか。

【看護大学 土井事務局長】

まず、平成 28 年度の学生 1 人当たり教育経費が高いのは、平成 28 年度に講義室の更新を行った際に、プロジェクター・パソコン等の備品費や消耗品費が増加したことが要因であると考えます。

指標の考え方等については、一般的に教育・研究が主たる業務である大学において、教育経費及び研究経費は高いことが望ましいとされる中で、外部資金の獲得や経費節減により教育・研究の質を落とさない範囲において経営努力をしているということである。

【富田委員】

学生 1 人当たり教育経費等の財務指標の数値は妥当か。

【看護大学 土井事務局長】

そのように認識している。

【山岡専門委員】

人件費比率が 70% 台で推移しているが、公立の大学における相応の数値か。

【看護大学 土井事務局長】

令和元年度の本学の人員費比率は 75.3% であるが、他の公立の看護系大学においても、三重県立看護大学は 69.6%、新潟県立看護大学は 79.0%、宮崎県立看護大学は 79.3%、大分県立看護大学は 78.7% であり、相応の数値であると考えます。

**【渡部委員】**

人件費について平成 26 年度から平成 27 年度にかけて約 44 百万円増加している。また、平成 29 年度から平成 30 年度にかけても約 34 百万円増加しているが、このように大きく増加した理由は何か。

**【看護大学 土井事務局長】**

人件費が平成 26 年度から平成 27 年度にかけて増加した理由は、教員の人員増（3 名増）及び退職金の給付があったことである。年度ごとの人件費の増減には、人員の増減、退職金給付の有無、給与改定等の複合的な要因があると考ええる。

**【渡部委員】**

一般管理費について、平成 27 年度は約 107 百万円であるが平成 28 年度は約 54 百万円であり、約 53 万円減少している。また、平成 29 年度から平成 30 年度にかけて約 30 百万円増加し、平成 30 年度から令和元年度にかけては約 33 百万円減少しているが、増減している理由は何か。

**【看護大学 土井事務局長】**

一般管理費には校舎の修繕費等が含まれており、平成 27 年度は建物外壁の修繕費や Web サイトリニューアルに係る委託経費などにより多くなっている。また、平成 30 年度については、漏水防止工事費により多くなっている。

**【渡部委員】**

図書について、新規購入や処分にあたり棚卸などの管理はどのようにしているか。その棚卸の結果、帳簿在庫と実地数量の差はどれくらいか。また、図書の横領などはあるのか。

**【看護大学 土井事務局長】**

実地棚卸に相当する業務として、毎年、蔵書点検を行っている。点検は、資産である図書や雑誌のバーコードを読み取り、元データと照合することにより行っている。

また、図書の処分にあたっては、図書館運営委員会で審議のうえ全教員による確認期間を経て処分を決定しており、学内無償配布、県内図書館への無償譲渡、古本事業を行う福祉施設への無償譲渡等を進めている。

なお、原因不明の在庫減少は年間数冊である。

**【中島委員長】**

利益処分において教員研究費の抑制として 8.2 百万円が計上されている。研究は適切に行われたいが、研究費を抑制するとはどのような考え方か。

【看護大学 土井事務局長】

教員研究費の抑制と表現されているが、これは予算に対する執行残である。令和元年度において教員研究費は予算に対する執行率が 70.4%、それ以前の年度の平成 30 年度は 74.9%、平成 29 年度は 71.3%であり、令和元年度は年度末の新型コロナウイルス感染症の影響による学会の中止等で執行率が若干低くなっている。また、教員等の節約意識により節約できた部分もある。これらは研究自体を抑制しているということではないと考えている。

【中島委員長】

予算の執行率が 80%を超えていないようだが、予算の立て方に問題はないか。

研究費の予算に対して適正に執行し、若手教員の科研費申請の支援等をはじめ研究の奨励を推進する姿勢を示されたい。

【中島委員長】

他にご意見・ご質問が尽きたようなので、財務諸表及び利益処分について、当委員会としての意見書を知事に提出することについて、決定したいと思う。

意見書（案）のとおり、看護大学の令和元年度財務諸表及び利益処分について、「承認することが適当である」という意見書を知事に提出することとしたいが、これにご異議はないか。

(異議なしの声)

【中島委員長】

異議なしと認める。看護大学の令和元年度財務諸表及び利益処分について、(案)のとおり、知事に意見書を提出することに決定した。

[議題 3]

公立大学法人岐阜県立看護大学の令和元年度業務実績に関する評価について

<評価に関する論点の整理・項目別評価原案について>

資料(看大) 3-1 ~ 資料(看大) 3-2 に従い事務局から説明

質疑応答

【中島委員長】

小項目ごとの検証・確認のうち、評価の検討を要する項目について審議したいと思うが、資料 3-1 について、委員・専門委員からご意見、ご質問はあるか。

**【富田委員】**

プロパーの企画室長を配置したことについて、貴学の先進的な取組みか。

**【看護大学 土井事務局長】**

他の公立看護系大学の組織について、総務課・学務課の2課体制が大半だと思われるため、企画室の設置は先進的な取組みであると考えます。

**【富田委員】**

新型コロナウイルス感染症について、専門家の話を聞く機会を企画されたいが、年度内に専門家による研修会などは企画されているか。

**【看護大学 土井事務局長】**

検討する。

**【中島委員長】**

その他ご意見・ご質問等ないようだが、法人から何か意見はあるか。

(意見なし)

**【中島委員長】**

評価の検討を要する項目について、案のとおり決定してよろしいか。

(異議なしの声)

**【中島委員長】**

異議なしと認める。それでは、コメントを付した項目について、審議を行いたいと思うが、何かご意見・ご質問はあるか。

(意見・質問なし)

**【中島委員長】**

法人から何か意見はあるか。

(意見なし)

**【中島委員長】**

全体としてまとめるが、評価の検討を要する項目及びコメントを付した項目については、案のとおり決定したいと思うが、よろしいか。

(異議なし)

【中島委員長】

異議なしと認める。案のとおり決定する。

<評価結果原案について>

資料(看大)3-3 に従い事務局から説明

質疑応答

【中島委員長】

委員・専門委員からご意見、ご質問はあるか。

(意見・質問なし)

【中島委員長】

特に意見・質問等ないので、原案のとおり決定したいと思うが、よろしいか。

(異議なし)

【中島委員長】

異議なしと認める。本案は原案のとおり決定した。

この後、法人に対して評価結果(案)を評価委員会の案として通知し、法人からの意見申出を受けるが、法人から特に意見がない場合は、(案)のとおり評価結果を決定する。また、法人から意見の申出があり、それによって評価結果(案)の修正が必要と認められる場合は、改めて委員・専門委員の皆様にご意見を伺おうと思うが、具体的な方法については、委員長である私に一任するというのでよろしいか。

(異議なしの声)

【中島委員長】

異議なしと認める。

[議題4]

公立大学法人岐阜県立看護大学の第2期中期目標期間(見込)業務実績に関する評価について

<評価に関する論点の整理・項目別評価原案について>

資料(看大)4-1 ~ 資料(看大)4-2 に従い事務局から説明

**質疑応答**

**【中島委員長】**

中項目ごとの検証・確認のうち、評価の検討を要する項目について審議したいと思うが、資料4-1について、委員・専門委員からご意見、ご質問はあるか。

**【富田委員】**

看護師国家試験については、合格率100%を目指していただきたい。また、遠隔授業の一層の充実や、発展していくICT技術への対応をお願いしたい。

**【青木専門委員】**

富田委員の意見同様、看護師国家試験については、合格率100%を目指していただきたい。また、遠隔授業についても、新型コロナウイルス感染症の影響により実習が制限される中で、より現実に近い体験が可能な双方向の連携ができるよう推進されたい。

**【中島委員長】**

その他ご意見・ご質問等ないようだが、法人から何か意見はあるか。

**【看護大学 黒江理事長】**

遠隔教育システムについては、今年度急速に推進しているところであるが、機材・モニター不足や、臨床現場との接続が十分でないなどの課題もある。ご意見を参考にして、遠隔教育システムを充実させていきたいと思う。

**【中島委員長】**

評価の検討を要する項目について、案のとおり決定してよろしいか。

(異議なしの声)

**【中島委員長】**

異議なしと認める。それでは、コメントを付した項目について、審議を行いたいと思うが、何かご意見・ご質問はあるか。

(意見・質問なし)

**【中島委員長】**

法人から何か意見はあるか。

(意見なし)

【中島委員長】

全体としてまとめるが、評価の検討を要する項目及びコメントを付した項目については、案のとおり決定したいと思うが、よろしいか。

(異議なし)

【中島委員長】

異議なしと認める。案のとおり決定する。

<評価結果原案について>

資料(看大)4-3 に従い事務局から説明

質疑応答

【中島委員長】

委員・専門委員からご意見、ご質問はあるか。

(意見・質問なし)

【中島委員長】

特に意見・質問等ないようなので、原案のとおり決定したいと思うが、よろしいか。

(異議なし)

【中島委員長】

異議なしと認める。本案は原案のとおり決定した。

この後、法人に対して評価結果(案)を評価委員会の案として通知し、法人からの意見申出を受けるが、法人から特に意見がない場合は、(案)のとおり評価結果を決定する。また、法人から意見の申出があり、それによって評価結果(案)の修正が必要と認められる場合は、改めて委員・専門委員の皆様に意見を伺おうと思うが、具体的な方法については、委員長である私に一任するというのでよろしいか。

(異議なしの声)

【中島委員長】

異議なしと認める。その後の対応については、事務局を通じて改めてご連絡させていた

だく。

最後に、会議の全体を通して、ご意見、ご質問等あるか。

**【中島委員長】**

特に、ご意見はないようなので、看護大学関係の審議は終了する。

以 上（終了時刻 14：00）